

DOKU GAKU

旅人

守色たつし 視界が 胸を打つので
分たつたから 僕らは旅長

情報過多で 簡略化たせ 文明の利器は
僕らもどうも 何処へ 運んでく

誰た、しんじ

集団で 牛丼食へて 孤独な 想い 抱いてんた
ほらもつたの 芋焼酎 あれん坊よ 魚を

忘れ去られた 人情味を 探して
彷徨っている 僕ら 突に 舞う 旅人
つつまかな 天上を見よ
駆けぬ 先の 杖を 振りな
ても 八配 今も 打た 神頼み

愛情の 表現 なんでも 十人十色 して
僕に 構わず 先に 行、てくんな

碌々 抱き合、て

隣人の 舟乗りを 不安な 想い 抱いてんた
何かが 尽きたら や 切な、かくれん

